

2021年度



# 教育長だより

生駒市教育委員会事務局  
生駒市東新町8番38号  
TEL: 0743-74-1111(代)  
文責: 原井葉子

## ☆ 2学期がスタートしました

新型コロナウイルス感染症が全国的に急拡大する中、市内小・中学校では、25日から、2学期がスタートしました。市内においても感染者が急増する中、子どもたちや保護者の皆さんは、登校や学校生活に不安をもたれていることと思います。

そこで、生駒市では、給食による感染リスクを減らすため、8月31日まで給食なしの短縮授業期間とし、9月1日からは、午前中は登校して学校での授業後、給食なしで下校し、午後は家庭で同時双方向型のオンラインを活用した授業を実施します。(報道資料↓)

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000027101.html>

教科の指導、課題の配信や提出、先生への質疑応答や子どもたち同士の意見の交換・共有など、GoogleのMeetやClassroom、ロイロノートなどの機能を使って授業をします。授業は、学級担任や教科担任で行い、小学校でも、教科を担当した教員が一斉に全学年の授業を行うこともあります。

1日からの実施に向けて、現在、各学校で教員が研修、準備を進めています。初めての試みで、様々な課題も出てくると思いますが、子どもたちの命を守るために、そして、学びを止めないために、工夫改善をしながら進めていきたいと考えています。保護者の皆様には昼食の準備等、ご負担をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いします。

また、各ご家庭においても、登園、登校前には、必ずお子さんの健康チェックをさせていただくとともに、日頃からのご家族全員の健康観察をお願いします。

運動会や遠足、修学旅行など、行事の多い2学期。子どもたちが目標や希望をもち、安全に楽しく活動できるように、また、保護者の方々に安心して見守っていただけるように、感染拡大の状況を把握し、各園・校での徹底した感染予防対策に努めながら、保育・教育活動を進めていきたいと考えています。状況により、今後の方針や方法を変更する場合がありますが、ご理解ご協力をお願いします。

## ☆ 学校に行きづらいときは

コロナ禍の影響もあり、昨年度から全国的に、不登校傾向の児童生徒数が増加の傾向にあります。とりわけ、長い休み明けの2学期の始まりには、環境の変化に対応することが苦手な子どもたちにとって、学校に行くことへの不安感が高まります。

大切なのは、そのことを一人で抱え込まずに、家族、友達、先生など、誰かに伝えること、相談することです。自分が安心して過ごせる居場所や方法を、周りの人と一緒に考えていくことで、不安やつらさが軽減され、将来の希望や目標につながっていくのではないかと思います。

市教育委員会では、相談機関として、「生駒市教育相談室」、「生駒市子ども・若者総合相談窓口(ユースネットいこま)」を設置していますので、気軽にご相談ください。

各校では、別室に登校して個別の学習を行う、オンラインで家庭と教室とつないで授業や学級活動に参加するなど、本人や保護者の方と相談しながら、学校に行きづらい子どもたちにとって安心して過ごせる居場所づくりに取り組んでいます。

また、小学校6年生から中学校3年生を対象に、適応指導教室「いきいきほっとルーム」を設置し、学校に行きたくても行けない、行きにくい子どもたちに、学習の援助、簡単なスポーツ、カウンセリングなどの機会を提供し、支援をしています。

学校に登校することや教室で一斉に授業を受けることに、不安やしんどさを感じる子どもたちが、安心して自分らしく過ごせる居場所づくりに向けて、学校や関係機関と連携しながら、今後一層、取組を進めてまいります。

○適応指導教室「いきいきほっとルーム」

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000022454.html>

○教育相談室

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000022450.html>

○子ども・若者総合相談窓口(ユースネットいこま)

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000002181.html>